

八かいしき

正月の鏡餅にも使える和紙の敷物

和菓子などをお客様に差し出すときに敷く紙を、かいしきといいます。吉事と凶事は折形が違いますから、念を入れて正しく折りたいものです。



(一) 吉 **かいしき**

緑紅紙キナンドシを使う場合



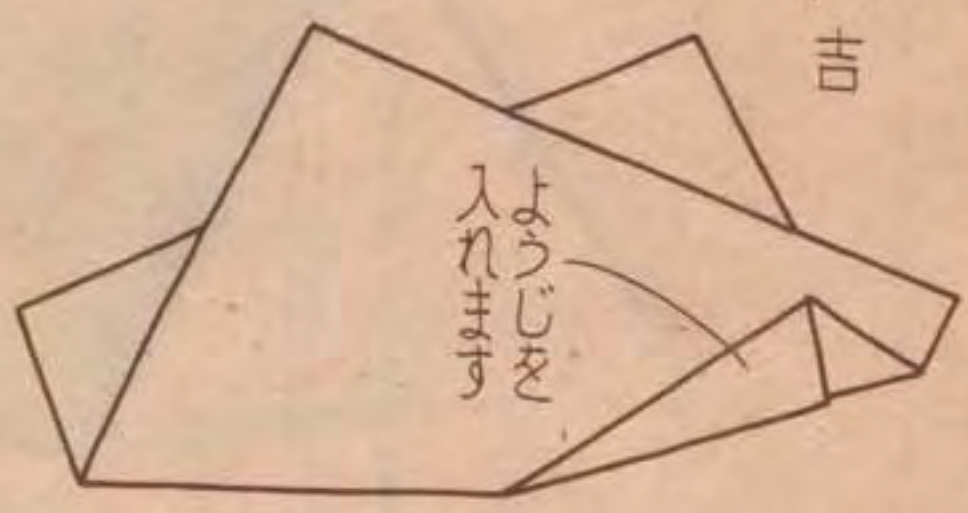
(二) 凶

凶の場合には真白の四角い紙を使います

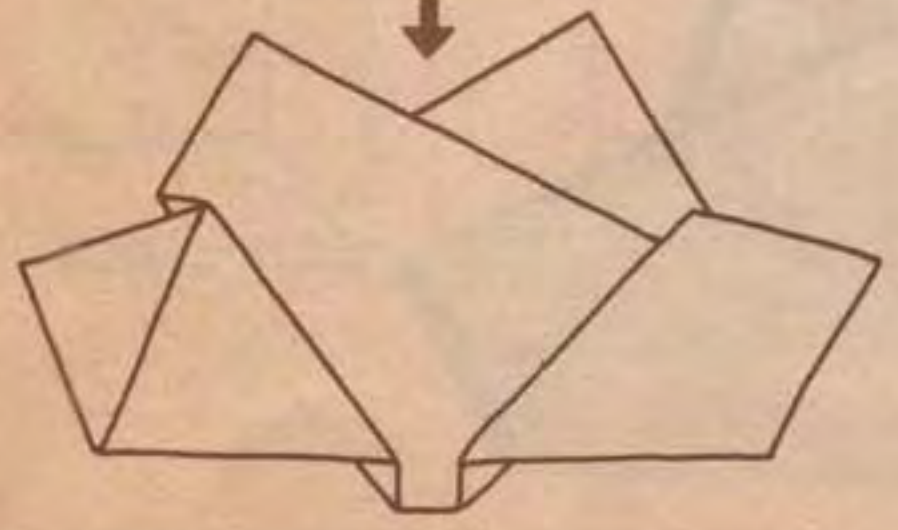
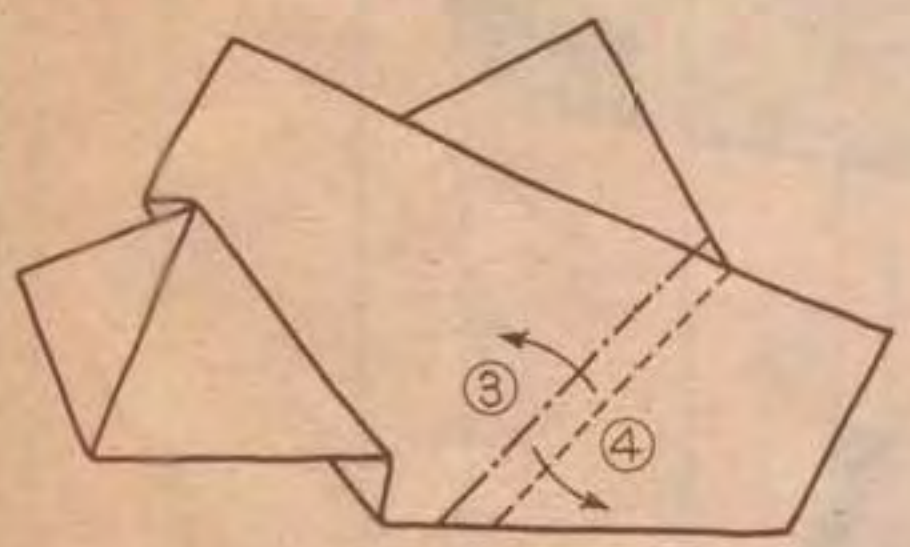
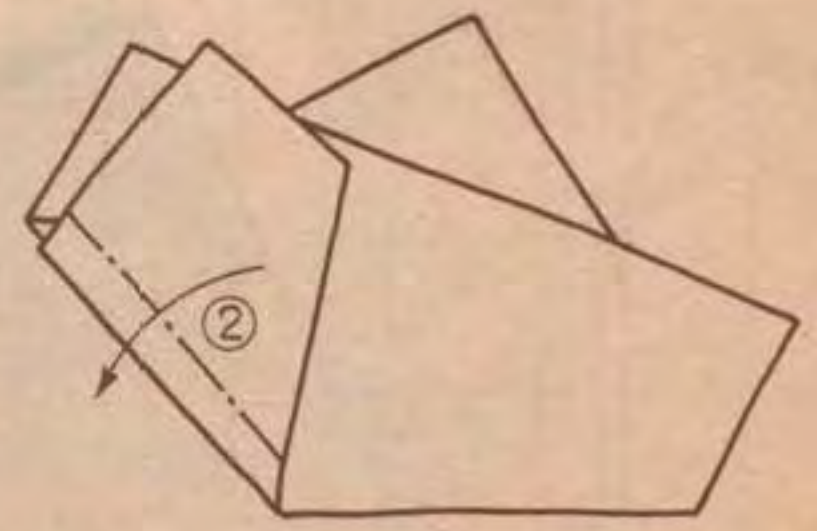
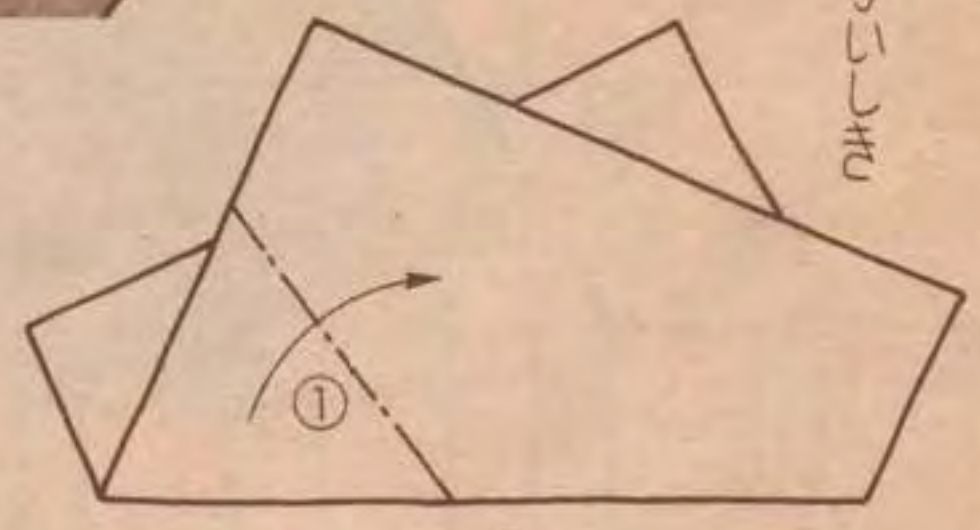


(一) 吉

ようじを
入れます



(三) 慶事かいしき



仕上がり